

SGH・授業改善に係る公開授業

学校評議員会での公開授業 日時 平成27年2月4日(水) 第2限

学校評議員の皆さんに授業を見ていただき、ご意見をいただきました！

授業を参観していただき、SGH事業の一環として取り組んでいる授業改善(課題の発見と解決に向けて生徒が主体的・協働的に学ぶアクティブ・ラーニングの手法を取り入れたグループ学習やICTを活用した授業、オールイングリッシュの授業など)の成果について、ご意見をいただきました。

国語(国語総合・古典) 授業者:坪内教諭 クラス:1年2組 授業形態:グループ学習

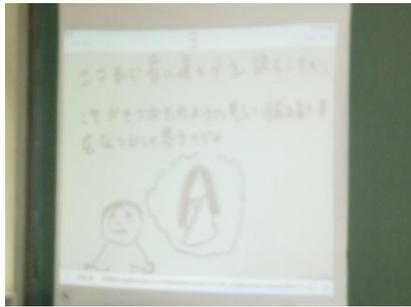
■ グループで課題に取り組み、教師がタブレット端末(iPad)を活用して意見を共有しました。



①グループでの課題取組



②グループの代表による発表



③iPadで撮影したグループの意見をプロジェクターで共有

英語(コミュニケーション英語Ⅰ) 授業者:木野村教諭 クラス:1年3組 授業形態:グループ学習

■ 授業はオール・イングリッシュ(すべて英語で進める授業)で、難民問題についての英文資料を使いながら、グループ内で意見交流をしました。



①グループでの意見交流



②教師がポイントを確認



③ALTによる支援

学校校評議員のご意見

- ◆ タブレット端末を活用した授業など、先進的な取組がなされていた。
- ◆ 1年生から3年生の授業を見学し、学年が上がるに従って成長や学習内容の変化が見られ、計画的に指導されていた。
- ◆ **グループ学習では生徒の目や表情が生き生きしていた。**英語の授業では、ALTだけでなく、**生徒も先生もすべて英語で、先生の発音もALTと遜色なかった。**自己研鑽のために授業に参加している先生もいて、先生方の学ぶ意欲にも感心した。
- ◆ 何回か授業を見てきたが、今回は特に進化していた。大学でもアクティブ・ラーニングがキーワードとなっているが、**教師が一方向的に教えるだけの授業ではなく、タブレット端末やプロジェクターなどICTを活用しながらSGHの事業を上手く活用して授業改善につなげている。確実に前進しているので、自信をもって取り組んでいてもらいたい。**